

おうちのひとといっしょによみましょう。

H27. 6. 9

西紀小学校 ほけんしつ

# すこやか

## ♡ほけんのめあて♡

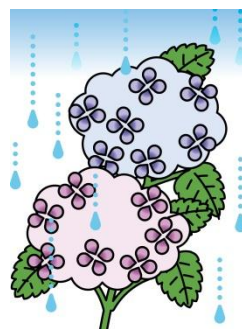
は だいせつ  
「**歯を大切にしよう**」

しょくちゅうどく  
「**食中毒をよぼうしよう**」

### 「念入りな健康観察」をお願いします！

真夏のようなカンカン照りの日が続いたかと思うと、ひんやりと寒い日があったり・・・

体調をくずしやすい時です。



そして、こんな時期に・・・と思いますが、インフルエンザ（B型）の流行が篠山市内でもあちこちで見られます。冬場のように爆発的に広がっているということはありませんが、37度台の発熱でも、検査をしたら陽性（+）だったという場合もありますので、ご家庭でも気をつけて健康観察をよろしくお願いいたします。なお、インフルエンザは出席停止となりますので、お医者さまから登校許可が出るまで、ゆっくりと家で休むようにしましょう。

### 「歯科健康診断の結果」のお知らせ

歯科健康診断の結果、「治療や相談」が必要な場合に限り、本日、お知らせを配付しています。なるべく早めに医療機関を受診し、治療が終わりましたら、「治療・相談連絡票」を学校まで届けてください。



なお、「歯並び・かみ合わせの状態がよくありません」という項目に○がついている人で、経過観察をされている場合は、今すぐ受診が必要というわけではありません。かかりつけの歯科医院の指示により、必要に応じて受診してください。

歯科健診の前に、記入していただきました「事前保健調査」の中で、「口臭が気になる」という人がたくさんいました。

歯科校医の岡坂先生より、この点についてアドバイスをいただきましたので、ぜひ参考にしてください！



歯並びがよくない部分があったり、グラグラしている歯があったり、むし歯があったりすると、その周辺の歯はどうしてもみがき残しができやすくなります。その「みがき残しが、口臭の原因」になることが多いです。みがきにくい部分こそ、ていねいに歯みがきをすることが大切です。

### もうすぐ、プール水泳が始まります！

#### プールに入るときはこころに注目！

プールの前と後は、お子さんの様子を見てあげてください。

#### プールで広がる感染症の例

<p><b>プール熱</b> (咽頭結膜熱)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 高熱</li> <li>● 目の充血</li> <li>● 咽頭痛</li> </ul>	<p><b>手足口病</b></p> <p>口腔・手足などの水疱</p>	<p><b>水いぼ</b> (伝染性軟属腫)</p> <p>小さな白いいぼが多発</p>	<p><b>はやり目</b> (流行性角結膜炎)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 目の充血</li> <li>● 目やに</li> <li>● 流涙</li> </ul>	<p><b>腸管出血性大腸菌感染症</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 激しい腹痛</li> <li>● 下痢</li> <li>● 血便</li> </ul>
--	--------------------------------------	--	--	---

#### プールの注意点

- ・ケガをしている
- ・下痢がある
- ・体調が悪い

プールに入らない



プールに入る前、トイレの後はシャワーでしっかり体を洗う

タオルの貸し借りはしない

\*プール水泳の期間に限ったことではありませんが、感染症の一つである「アタマジラミ」について、裏面に詳しくのせていますので、あわせてご覧ください。

## 健康管理のお願い(アタマジラミ)

「アタマジラミ」は、季節を問わず、一年を通して発生します。

「アタマジラミ」の感染は、不衛生なことが原因ではありません。衛生面に気をつけていても、頭を接触して遊ぶ子どもたちは、普段の生活で簡単に感染します。

ご家庭で、お子さまの頭髪をかき分けて、ていねいに観察していただき

- ① かゆがっていないか
- ② 卵（約0.5mm）はついていないか
- ③ 成虫（約2mm）は飛びはねていないか

など、気を付けて見ていただきますようお願いいたします。

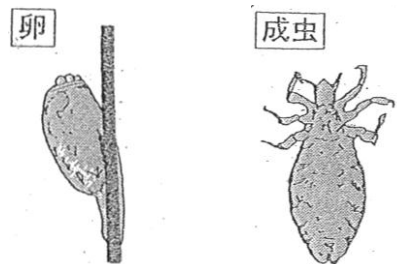


特に、「耳の後ろ」や「後頭部の根元」のあたりに、卵がつくことが多いです。

白いフケのようなものが頭髪について、指でしごいても取れないときは、アタマジラミの可能性が高いです。また、感染初期には「かゆい」などの自覚症状がない子どもも多いです。

もしも、疑わしい場合は、必ず病院や薬局で相談してください。駆除専用のシャンプー等で、適切に処置をする必要があります。

あわせて、学校へもご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。



### 【日頃の予防法】

アタマジラミは、いつ感染するか分かりません。今、アタマジラミに感染していなくても、予防のために、髪の毛をまめに洗いましょう。月に数度、大人が子どもの頭を確認し、洗髪してあげましょう。また、身のまわりの物（タオル、クシ、帽子、枕など）は、家族でも共用を避けましょう。